



ウミヒルモ（オモダカ目トチカガミ科） *Halophila ovalis*

大きさ：葉長 0.6~1.1cm。葉の幅 4~7mm。

特徴：葉の多くは小判形で、葉の先端は丸い。色は、黄緑～濃緑色～淡褐色と変化に富む。

分布：奄美大島以南の琉球列島。

希少性：環境省レッドデータブック（準絶滅危惧）

ウミヒルモは、リュウキュウスガモなどの海草と同様に、ジュゴンが好んで食べることから、「ジャンクサ」または「ザンクサ」とも呼ばれている。砂質の干潟の海水中に、無数に生育している。

泡瀬地区では、多く観察できる。